

# 個別注記表

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ア 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的有価証券                    その他の有価証券

原価法を採用しております。

#### イ たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産        定率法

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以後に取得した建物（付属設備を除く）  
については定額法を採用しております。

無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しています。

リース資産                リース期間定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金                債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規  
定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘  
案して計上しています。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

リース取引の処理方法

リース取引については売買取引に準じた会計処理によっています。

## 2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

697,883,780 円

## 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

#### ア 発行済株式

##### (ア) 普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

800 株

## 5. 1 株当たり情報に関する注記

### (1) 1 株当たりの純資産額

1,176,035 円    59 銭

### (2) 1 株当たりの当期純利益

32,230 円    28 銭